

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	04	01	02	0401	救急医療確保事業
総合計画	分野	暮らし			
	政策	2-6	健康づくりの推進		
	施策	3	地域医療の充実		
目的	夜間・休日の医療体制の確保				
対象	救急医療を必要とする市民				
意図	休日・夜間等の救急医療を受けられる場を提供することにより、市民はいつでも安心して診療を受けることができる。				
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること				
○休日等歯科診療所運営	休日の歯科救急医療の確保				
○在宅当番医制対策	休日における一次救急患者の医療を確保				
○病院群輪番制運営	夜間及び休日における二次救急患者の医療確保のため事業運営経費を補助				
○救急医療確保支援	夜間及び休日における二次救急医療体制の確保を図るため、病院群輪番制に参加する民間二次救急告示病院の輪番当番日以外の医療体制確保の経費への補助支援				
市民参画の有無	〔 対象外 〕				
市民協働の形態	共催	実行委員会・協議会		事業協力・協定	
	後援・協賛	補助・助成		委託	
活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
① 休日歯科診療所診療日数	日	計画	70	70	
		実績	70	70	
② 休日当番医数	ヶ所	計画	54	52	
		実績	52	52	
③ 病院群輪番制参加病院	ヶ所	計画	5	5	
		実績	5	5	
成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
① 休日歯科受診者数	人	目標	300	300	
		実績	379	353	
② 休日当番医受診者数	人	目標	5,000	5,500	
		実績	5,385	5,594	
③ 病院群輪番制を利用した市民数	人	目標	1,800	1,500	
		実績	1,164	1,209	
成果指標の達成度	○	目標値より高い	概ね目標値どおり	目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
【H26成果指標の設定根拠】 市民がいつでも安心して医療を受けるための救急医療の確保が目的であり、利用者数の増加が目的ではないが、利用者が増加していることは医療情報が市民に適切に提供されているといえる。 また、二次救急医療である病院群輪番制の利用者数が減少し、一次救急医療である休日当番医の利用者数が増加していることは、「病診連携」への認識が浸透しつつあるといえる。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	休日、夜間に患者を受け入れる医療機関が無いため、市の主体的な関与が必要である。
有効性	成果の向上余地	救急医療患者を増やすことが目的ではなく、休日及び夜間等の初期、二次救急の場を確保し市民に提供することが本来の目的であるため、広報やホームページ等で救急医療を必要とする方に継続して周知を図っていく必要がある。
効率性	事業費・人件費の削減余地	当該事業は、関係医療機関への委託又は補助金交付により実施している事業であり、事業遂行に必要な経費、県の補助単価に準じた算定により行っており、削減余地はない。 職員が関わるのは、委託事務、補助金交付事務、連絡調整等が主な業務であり、外部への委託は馴染まない。
公平性	受益と負担の適正化余地	受益者は特定の市民ではなく、急な発病や負傷した際には、誰でも診療を受けられることから、受益機会は均等である。
総合評価 …上記評価結果の総括		
夜間・休日の救急医療体制を確保するため、事業委託や補助金交付による支援を行うことで、市民がいつでも安心して医療を受けられる環境の整備が図られた。		

平成 26 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T*	事業名
一般	04	01	02	0401	救急医療確保事業

単位：千円

		25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		68,251	88,257		20,006
財源 内訳	国・県				
	地方債				
	その他	13,611	13,274		△ 337
	一般財源	54,640	74,983		20,343

事業期間	○ 単年度繰返	■ 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---------	--------	-----------------

部経営方針における目標
健康づくりへの支援と地域医療を充実し健康づくりを推進します

事業開始の背景・経緯
救急告示病院における医師・看護師不足等により救急医療体制確保が必要となっており、市民がいつでも安心して医療を受けられる環境の確保のため事業を導入した

事業概要
○休日等歯科診療所運営
休日の歯科救急医療の確保
○在宅当番医制対策
休日における一次救急患者の医療を確保
○病院群輪番制運営
夜間及び休日における二次救急患者の医療確保のため事業運営経費を補助
○救急医療確保支援
夜間及び休日における二次救急医療体制の確保を図るため、病院群輪番制に参加する民間二次救急告示病院の輪番当番日以外の医療体制確保の経費への補助支援

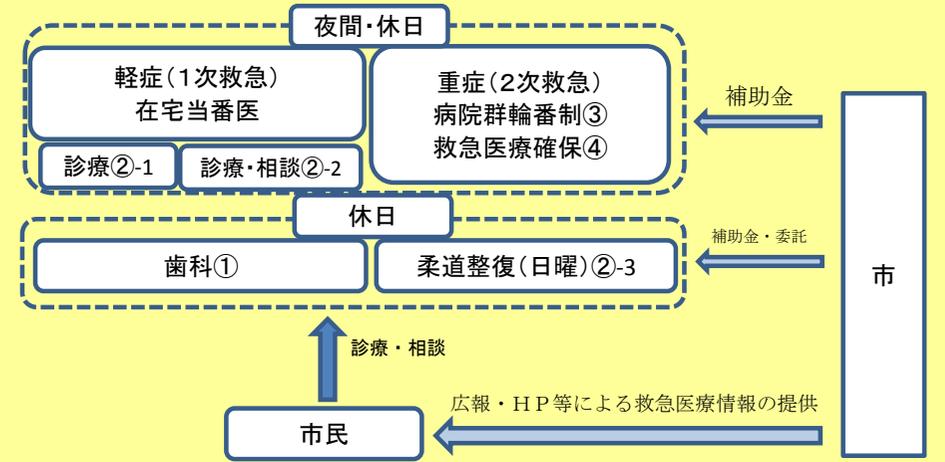
事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

医療の確保は市民が安心して暮らすために不可欠であることから、医療の確保に向けて更に効果的な方策を検討していく

担当部署 部名 健康福祉部 課名 健康づくり課 担当係長 吉川孝明 内線 390

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



- ①休日等歯科診療所運営事業 4,631 千円
運営委託料 4,081千円、医薬材料費等 550千円
【委託先】花巻市歯科医師会 【診療日】日曜祝日：9時～13時 【場所】花巻保健センター内
- ②在宅当番医制対策事業 6,527 千円
1. 在宅当番医制事業運営委託料 4,227千円
【委託先】花巻市医師会 【診療日】日曜祝日：9時～17時 【場所】外科・内科各1 医院
2. 地域医療対策事業補助金 2,100千円
【交付先】花巻市医師会 【内容】17時～翌日午前9時、医師会会員による診療及び電話相談(オンコール)
3. 柔道整復師在宅当番事業補助金 200千円
【交付先】花巻市整復師会 【内容】日曜：9時～17時まで診療
- ③病院群輪番制病院運営事業 17,099 千円
病院群輪番制運営事業補助金 17,099千円
【交付先】総合花巻病院、岩手医大附属花巻温泉病院、北上済生会病院
- ④救急医療確保支援事業 60,000 千円
救急医療確保支援事業補助金 60,000千円
【交付先】総合花巻病院、岩手医大附属花巻温泉病院 【内容】当番日以外の救急体制維持